

## H8SX, H8S およびH8ファミリ用C/C++ コンパイラパッケージ V.7.00 Release 00への バージョンアップのお知らせ

H8SX, H8S およびH8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージをV.6.02 Release 01 からV.7.00 Release 00にバージョンアップしました。

製品の詳細は以下のURLで参照ください:

<http://japan.renesas.com/h8c>

### 1. バージョンアップ内容

#### 1.1 Windows Vista(R)サポート

ホストOSとして、32ビット版のWindows Vista(R)をサポートしました。  
このOS上でコンパイラパッケージを標準権限で使用することができます。

**注意** : 64ビット版のWindows Vista(R)には対応していません。

#### 1.2 統合開発環境High-performance Embedded Workshopのアップデート

同梱のHigh-performance Embedded WorkshopをV.4.04.01からV.4.06.00にアップデートしました。

リビジョンアップの詳細は、以下のRENESAS TOOL NEWSを参照ください。

資料番号: 081125/tn1 (V.4.05.00)

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/081125/tn1.htm>

資料番号: 090201/tn3 (V.4.05.01)

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090201/tn3.htm>

資料番号: 090701/tn1 (V.4.06.00)

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090701/tn1.htm>

#### 1.3 シミュレータデバuggaのアップデート

同梱のシミュレータデバuggaをV.5.06.00からV.5.08.00にアップデートしました。

リビジョンアップの詳細は、以下のRENESAS TOOL NEWSを参照ください。

資料番号: 081216/tn1

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/081216/tn1.htm>

## 1.4 コンパイラの新機能

### (1) C99言語仕様のサポート

lang=c99オプションを追加しました。本オプションを使用するとC99言語で記述されたプログラムをコンパイル可能になります。

ただし、可変長配列は除きます。

また、complex型ライブラリを含むC99言語ライブラリをサポートしました。

### (2) C99およびC89言語仕様stdio(標準入出力用低水準)のサポート

lang=c99オプション指定時にc89stdioオプションを指定すると

従来使用していた入出力(stdio.h)の低水準関数が使用可能になります。

lang=cppオプション指定時にc99stdioを指定するとC++プログラムでC99の入出力(stdio.h)の低水準関数が使用可能になります。

### (3) デフォルトのinline関数の展開を抑止する機能の追加

C++言語コンパイル時のinline指定子付きの関数およびメンバ関数のインライン展開（デフォルトのinline関数の展開）を抑止する機能を追加しました。

### (4) \_\_naked\_asmの追加

埋め込みアセンブル機能にレジスタ退避および回復コードを自動生成しない\_\_naked\_asmを追加しました。

### (5) UTF-8コードのサポート

outcode=utf8, utf8オプションを指定するとUTF-8コードが使用可能になります。

## 1.5 最適化リンケージエディタの新機能

### (1) オプションの追加

以下のオプションを追加しました。

#### (a) cpu=strideオプション

セクションがセクションの割り付けアドレスに対して、割り付けるメモリ範囲に収まらない場合に、次の同メモリ種別のセクションに配置、または、そのセクションを分割して配置することが可能になります。

#### (b) contiguous\_sectionオプション

本オプションで指定したセクションは、cpu=strideオプションが有効であっても分割せずに同メモリ種別の割り付け可能なアドレス領域に割り付けます。

#### (c) show=allオプション

showオプションのサブオプションにallを追加しました。

すべてのリスト内容を出力します。

## (2) 機能追加

以下の機能を追加しました。

- (a) エラー出力があっても、リンケージマップを出力します。
- (b) リロケータブルファイル出力時に、入力ファイルとしてバイナリファイルを指定できるようになりました。

## 1.6 コンパイラの改修内容

(1) 以下のRENESAS TOOL NEWS 資料番号090901/tn2で報告した問題を改修しました。

- volatile修飾のある局所変数およびvolatile修飾のない大域変数に関する注意事項 (H8C-0084)
  - 構造体および共用体型変数のメンバ値に関する注意事項 (H8C-0085)
- 問題の詳細は以下のURLで参照ください。(9月7日から公開予定)
- <http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090901/tn2.htm>

(2) コンパイル時に以下のインターナルエラーを出力する問題を改修しました。  
エラー番号： 4098, 4099, 4677 および 4711

## 1.7 最適化リンケージエディタの改修内容

(1) RENESAS TOOL NEWS 資料番号090116/tn2で報告した以下の2点の問題を改修しました。

- 異なる境界調整数のセクションのオーバーレイに関する注意事項 (LNK-0004)
- リンク時のdata\_stuffオプションおよびnooptimizeオプション選択に関する注意事項(LNK-0005)

問題の詳細は以下のURLで参照ください。

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090116/tn2.htm>

## 1.8 その他の改修事項

RENESAS TOOL NEWS 資料番号090201/tn4で報告した、以下の問題を改修しました。

- High-performance Embedded Workshopの依存関係更新機能ご使用時の注意事項
- 問題の詳細は、以下のURLで参照ください。

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090201/tn4.htm>

## 2. MISRA C ルールチェッカ(SQMLint)との組み合わせについての注意事項

H8SX, H8S およびH8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.7.00以降を使用する場合は、SQMLint V.1.03 Release 00A以降を使用してください。

V.1.03 Release 00以前のバージョンには、インストール時に表示される対応コンパイラの一覧にH8SX, H8S およびH8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.7.00以降が表示されないという不具合があります。

なお、SQMlint V.1.03 Release 00AとV.1.03 Release 00は同一機能です。

V.1.03 Release 00Aへのアップデートプログラムは、以下のURLにあるダウンロードサイトからダウンロードしてください。(9月7日から公開予定)  
[http://japan.renesas.com/misrac\\_download](http://japan.renesas.com/misrac_download)

### 3. 購入方法

大幅な機能追加となるため、オンラインによる無償バージョンアップはありません。新規で購入してください。

ご注文の際には、以下の情報を最寄りのルネサス販売または特約店までご連絡ください。価格についても同様にお問い合わせください。

製品名： H8SX, H8S およびH8ファミリ用C/C++コ  
ンパイラパッケージ  
R0C40008XSW07R

バージョン  
番号： V.7.00

リリース番  
号： Release 00

製品の使用  
環境： Windows Vista(R)、Windows(R) XP、ま  
たは Windows(R) 2000

**注意**：64ビット版のWindows Vista(R)には  
対応していません。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。